

◆暮らしサポート サポート・ワン◆訪問介護  
 ナイス・ケア◆通所介護ナイス・デイ◆小規模  
 多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料  
 老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹  
 介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひ  
 ら◆鍼灸てのひら治療院 ◆酸素BOX



vol. 255通信  
 R3年11月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス  
 愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036  
 代表TEL：(0567) 26-3921  
 FAX：(0567) 26-3922  
 ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>



畑から収穫され  
 た枝豆と小豆の  
 仕分け。指先運  
 動に最適♪



実現ならず…それでも！/ナイス・ホーム

Bさん、先月から登録利用を開始されました。

退院日が登録初日となるため、初日から1週間程度の期間、通いと泊まりの連続利用をお勧めしました。その期間、24時間をホームで共に過ごすことにより、在宅生活を送るための必要な関りを想定しました。

トイレは自分で行ける。服薬は声かけと見守りが必要。入浴は声掛けと介助が必要。もの・ことの認識が難しく、そこに関係する行動へ繋がらないことが多々だけど誘導的な声掛けで安心すると動ける。意思は明確。身体は元気。

自宅へ戻る前にケアプランの見直しです。関わっているスタッフ皆で、Bさんの自宅生活を想像しました。

『このまま、自宅に戻って一人で大丈夫だろうか…。』

『訪問対応は回数を多くして、日に何度も訪問予定することで安心して生活してもらえるかもしれない…。』等々

本人の意向：「まだまだ自分で何とかできる。家に帰りたい」

家族の意向：「本人の帰りたいという気持ちを叶えてあげたい」



『まずは自宅に戻ろう！新たな問題はその時対処を考えよう！！』

この感覚で物事を勧められるのが小規模多機能の素晴らしいところ。

ご家族とも相談の結果、晴れて帰宅！！帰宅日の午後から夕方にかけて自宅で娘さん達と一緒に過ごすこともできました。

ところが、

翌朝訪問すると、「(想像以上に)出来ないことが多くパニック状態」で「こんな出来なくなっているとは思わなかった。」とショックを受けていました。

退院後の様子を多面的に検討し、意を決した帰宅だったのに。。。

一晩帰宅した事がきっかけとなり、心身共に更に不安定さが増してしまいました。ご家族と相談し、翌々日には受診。その後、ホームへ。通いと泊まりの連続利用を再開しています。今、今後の生活を見直すために再検討中です。

いろんな事を想定し、大丈夫と判断して実行しても、上手くいかないことは多々あります。それでも、やってみる。そして、また考えます。

今後も、めげる事無く、本人や家族の意向に寄り添いながら、その人の力を信じて関われる事業所でありたいと考えています。(Y・O)

問合わせ・見学 大歓迎！！

《利用状況案内板 (☆募集中★満員)》

☆ナイス・ケア

☆ナイス・デイ (定員 10名)

月	火	水	木	金	土
6	6	6	7	6	7

☆ナイス・ホーム(定員 17名、現在登録者 15名)

☆愛宕の家(定員 17名中入居者 15名)

☆つしま紹介所 (有料職業紹介)

《11月行事予定》

16日 運営推進会議

(ナイス・ホーム)

20日 避難訓練

※少しずつ外出等を行っています  
 が、新型コロナウイルスの感染  
 拡大予防のため、密になる行事  
 は自粛しています。

※今後の行事予定も状況に合わせ  
 て変更する可能性があります。  
 ご了承下さい。

《営業に関するお知らせ》

・打太鼓 → 休止中

・コーラス → 休止中

・ナイス・キッズ (学童・託児)

→令和3年度:受け入れ休止中

・喫茶てのひら

→時短営業(9:00-12:30)

※10名までの人数制限中

・鍼灸てのひら治療院

→感染拡大を鑑みて営業休止中。

・酸素BOX → 予約可

詳細はお問い合わせ下さい。

登録家政婦さん、介護スタッフさん大募集

始まったばかり/ナイス・デイ

先月末、緊急でお試し利用の依頼を受けました。当日のお迎え無し。

迎えに来てもらっても上手く送り出せるか不安だから家族が送り込みますとのこと。更に「お昼までもたないかもしれない。」という話題になり、詳細を聞きました。

認知症を患い、「ここがどこなのか?」「なぜここに居るのか?」「なぜ、家に帰してくれないのか?」…、沢山のことが理解できない状態で疑心暗鬼。自由に動けないことで口調が強くなる事が多々あるとか…。集団の場で1日を過ごすことが困難かもと不安がよぎる中、お試しの日を迎え、どんな方かなどドキドキしながらの迎え入れとなりました。

ドキドキとは予想外に、「帰ります」と何度か言われるものの興奮される事も少なく、入浴もでき、一緒に散歩に出かける等して一日過ごすことが出来ました。

その様子を報告後、即、契約&定期利用が決まりました。

契約後の初回利用日、なかなか施設に入ってもらえませんでした。「帰りたい。なぜここに来るのか??」という想いを声に出されます。時々、強い口調にもなりました。

小規模デイでも無理かもしれないと思いながら、奥さんからの『修理が得意な人なんです。』という言葉を出し、調子の悪かった庭の蛇口(部品交換)修理の話題を投げかけました。

すると、とても丁寧に説明しながら対応されるではないですか!!何だかんだとお願いする時間を過ごしながらこの日も無事に1日を過ごすことができました。

その後も3回目・4回目の利用をされています。少しずつですが、順に馴染んでいただいているような気がします。まだ始まったばかりの関わりですが、ナイス・デイが“ここは安心して居られる場所”だと、Cさんに認識してもらえることを目標としています。

先日、ご家族から『デイに通うようになって寝る時間が長くなりました。』と嬉しい報告を受けました。その言葉からご家族の大変さが想像できます。少しでもご本人、ご家族にとって良い時間を過ごせるお手伝いができたら嬉しく思います。(H・O)

その人らしく過ごすために…嬉しい相談/SOS

“この人にどんな制度の提案が良いのか迷っている。相談にのってほしい。”、そんな相談がありました。この相談がとても嬉しかったのです。サポート・ワン・サービスを利用することが前提ではない相談なのです。それが単純に嬉しかった。

その人にとって、より適切な支援につなげていくためには、どうしたらいいか。医療側と在宅側とで課題を共有し、どうしたら本人の望む生活の中で課題を解決することができるのか…色々な隙間が生じやすい中で、どのようにしたら隙間のない支援(仕組み)を地域で作っていくのか…それをそれぞれの立場、役割で意見を言葉にできたことは、短時間であってもとても有意義なものでした。

地域全体で物事を考えられるよう、病院の役割を理解しながら、地域にある様々な制度役割を把握し、いつも、医療側と在宅側からの視点で見られるよう、もっと知識を深める必要があると感じたのでした。(M・T)

～年末年始営業のお知らせ～

年末年始の営業日をご確認ください。

★暮らしサポート サポート・ワン

:年末年始休みなし

[ただし、割増期間(12/26-1/5)となります。]

★ナイス・ケア:12/29~1/3 お休み

[ただし、日常生活に支障がある場合は  
 要相談にて対応を検討。]

★ナイス・デイ:12/31~1/3 お休み

★ナイス・ホーム:年末年始休みなし

★愛宕の家:年末年始休みなし

★喫茶てのひら:12/31~1/3 お休み

感染対策について/SOS

新型コロナウイルス感染症の感染者数が減り、人の動きを肌で感じるようになりました。面会方法の変更はないか等、問い合わせを頂いています。引き続き感染対策は重要な時期であると判断しています。クラスター発生予防のため、ご理解ご協力お願い致します。

～お知らせ～

サービス利用時、面会時等、マスクを忘れた場合はお申し出ください。1枚50円でご用意(販売)します。

公園へ出かけると地域の子どもさんが声をかけてくれました。  
 社会と繋がりを  
 感じられる瞬間です。



先月は彼岸花でした。  
 今月はコスモスです。  
 季節をしっかりと  
 感じられます。

《編集後記》

紅葉も始まり、いよいよ冬到来を感じます。これからの時期、身体の冷えにご用心。根菜類やショウガ、赤身のお肉など、身体を温める食材をおすすめします。(Y・O)

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。

11月の発送部数 92部